

【報告タイトル】 **ヒヤリハット**（内部情報共有報告）

◆ヒヤリハットとは

重大な災害や事故に至らないものの、直結してもおかしくない一歩手前の事例の認知をいいます。文字通り、「突発的な事象やミスにヒヤリとしたり、ハッとしたりするもの」です。

- 【依頼内容】 ①ケガや事故等が懸念される箇所の報告
②ケアが必要な関係者の報告

【目的】・作業員、入居者、通行人の保全。・現場においてのトラブル、クレーム回避。

【報告内容・方法】

① ケガや事故の恐れがある箇所の報告（写真撮影+説明文）

- ・転落 ・墜落 ・転倒 ・衝突 ・落下物 ・倒壊 ・挟まれ ・巻き込まれ
- ・有害物との接触 ・高温/低温の物との接触 ・感電 ・車両接触 その他

伝達事項／メモ、もしくは、写真キャプションにどの状況の時にどう危ないのか、文書で報告。

★報告事例

↓雨の日に滑りやすい階段



↓手摺の高さが低く落ちそう



↓前面道の車のスピードが速く危険



←通る時に足に引っ掛かりやすいコードがある

その他

- ・バック駐車時に出窓に車をぶつけてしまう恐れがある。
- ・夏季、植栽に蜂がいる。

等、ここに挙げたのは一例です。
作業するにあたり、知っておいた方がいい情報があれば報告をお願いします。

② ケアが必要な関係者の報告（入居者、近隣居住者、関係者等）

留意すべき事項を、伝達事項／メモに報告。※撮影の必要はありません

- 例：・②301号室の入居者がいつも玄関前にゴミを放置する。
・②隣の戸建てにお住まいの方の話が長い（作業時間に支障が出る位）

※内部情報共有へタイトル【ヒヤリハット】とし①②の報告アップをお願いします。

◆不明点は、問合せお待ちしております。

調査時の不明点について（泉） 080-1354-6010 報告方法等について（関） 080-3250-3204